

公益財団法人 日本国防協会が推薦します、映画について情報提供させていただきます。

映画名は「宣誓」です。

東日本大震災の被災地を舞台にした自衛隊員の活動等を描いた作品で、3月6日の公開を目指しています。

本作品を作られた監督は、特攻劇「帰って来た蜚」などの演劇や「陽が落ちる」、「第2警備隊」等多数の映画を製作されている、カートエンターティメント取締役代表の柿崎裕治様です。また柿崎様は、陸上自衛隊教育訓練研究本部(目黒)の後援会『陸援会』の会長でもあります。

お知り合いの方にも情報提供として、拡散していただければ幸いです。



主催:2026 映画『宣誓』製作委員会

みなさまへ

私たちは、映画『宣誓』の公開に先立ち、全国各地で特別試写会を開催するための応援企画をスタートいたします。私たちが目指すのは感謝を形にすることです。

この映画は、東日本大震災の際の自衛隊員の方々の活動と、その陰にある葛藤や人々の心の動きを描く人間ドラマです。

震災から15年経とうとしている今、本作をより広く全国のお客様へ届けるため、試写会を開催するための応援企画を立ち上げさせていただきました。

その尊い時間を共に分かち合う場を創ることこそ、私たちの願いです。

このクラウドファンディングは、立場を超え、世代を超え、すべての人に開かれた集いです。

ぜひあなたもこの輪に加わり、共に映画『宣誓』を次のリンクより広げてください。



<https://cinefa.terraceside.jp/projects/15>

(公益財団法人 日本国防協会のホームページにも掲載しております、ご参照ください。)

***本件は、合同会社シネファ(Cinefa)が主催している企画であり、公益財団法人 日本国防協会が実施しているものではありません。**